

## スマートシティつやま（仮）事業企画等制作業務委託仕様書

### 1. 業務名

スマートシティつやま（仮）事業企画等制作業務委託

### 2. 目的

つやま産業支援センター（以下「センター」という）は、全国的な人口の高齢化や減少の波が押し寄せる中、企業と地域産業の支援を通じて経済と雇用を活性化し歴史ある津山市に輝きと未来をもたらすために設立した。その志の下で、これまで個社支援による新規事業の創出や地場のステンレス製造企業群のネットワーク化新たな技術や人材育成のための教育講座の提供等を推進している。

その中で、現在センターでは、更なる津山地域産業の価値創造や雇用創出を加速すべくセンタービジョンを『津山らしい産業の創出と雇用の創造』として、目指す姿『スマートシティつやま（仮）』を掲げ、新たな産業創出のテーマを『スマート〇〇（〇〇＝産業分野）』とすることで、産業分野を限らず、地元の企業が参入し易く、誰もがその価値を享受できるグランドコンセプトの立案に着手した。

本業務では上述したグランドコンセプト実現に向け『スマートシティつやま（仮）』の骨格を組み上げると共に、それを支える『スマート〇〇』の事業企画案を描き、具体的な事業創造を推進することを目的とする。

### 3. 業務内容

本業務は、上述した『スマート〇〇（〇〇＝産業分野）』実現に向けた事業アイデアを立案し、具体的な事業企画として提案するものである。また、事業アイデアを検討、企画するに当たっては、以下の要件に留意し、業務委託の意図に沿った内容とする。

#### (1) 事業企画の産業分野

津山を中心とした地域において事業開発及び運営が継続的に可能な産業分野でありかつ(2)～(5)の要件を満たすこと。

#### (2) 『スマート』の要件

AI/IoT/5G等、最新ICT技術を活用した提案とすること。

#### (3) 事業企画のレベル感

これまでの案件実績や導入事例を参考に、できる限り具体的な内容とすること。

#### (4) 事業企画の実現性

研究開発が伴う場合、3年前後で実用化の目処が立つ提案とすること。

#### (5) 地元企業の活用

本業務は地元のICT企業の活性化も目的に含まれることから何らかの形で地元企業と連携し、活用すること。

### 4. 業務期間

契約締結日から令和2年3月20日まで

### 5. 成果物

『スマート〇〇（〇〇＝産業分野）』の事業アイデア、及び具体的な事業企画書一式

### 6. 予定費用

合計250万円以内（消費税等を含む）

### 7. その他

本仕様の定めのない事項についてはセンターと受託業者において協議の上、決定する。